



昭和54年度
神戸市少年サッカーリーグ
(試合結果 (No. 3))

○内の数字は、1部 2部 3部を示す。
(7月1日) ①神戸FC・A 1-0 垂水SS塩屋 ①高倉台C 4-1 蓮池B ①八多2-1 高倉台A ①ひよどり台A 5-0 神陵台A ③ひよどり台A 6-1 渦森 ①千歳A 1-0 垂水SS東舞子 ①渦森A 4-0 板宿A ①多井畑A 2-0 御影A ③神陵台A 1-0 多井畑C ①和田岬A 2-1 丸山B (7月7日) ①八多2-0 板宿 ③北五葉A 2-1 桜宮 ①桜宮 3-1 箕谷A ①神戸FC・A 6-0 神陵台A (7月8日) YMCA A 1-1 鶴越B ①北須磨 3-0 神陵台B ③名倉 6-0 神陵台B ①鶴越A 1-0 多井畑A ①御影 2-1 垂水SS東舞子 ②神戸FC・D 4-1 神陵台C ①神陵台A 5-0 北五葉A ①成徳A 12-0 名倉 ③太山寺10-0 高倉C (7月8日) ①ひよどり台A 0-0 東灘B ①東灘A 2-0 丸山A ②多井畑D 2-2 東灘C ①多井畑B 6-1 ひよどり台B ①KSS 1-1 ひよどり台C ①北五葉C 1-1 桜宮B ③北五葉B 1-0 渦森 ①桜の宮A 4-3 高倉台A ③箕谷A 12-0 高倉台B ③桜の宮 3-1 高倉台A ①箕谷 5-1 渦森 ①八多2-0 蓮池A ③八多8-0 蓮池 (7月14日) ①高倉台A 2-1 蓮池A ①鶴越A 1-0 丸山A ③丸山4-0 ひよどり台B ③有馬 5-1 八多 ①桜の宮A 1-1 渦森 (7月15日) ①ひよどり台A 2-0 垂水SS塩屋 ①高倉台A 2

- 1 箕谷A 神戸FC・A 3-1 成徳A ①東灘B 3-0 北五葉A ①板宿A 4-0 成徳B ①東灘A 2-2 神戸FC・B ①多井畑A 3-0 東舞子 ①鶴越A 3-0 ちとせA ①ひよどり台C 4-0 和田岬A ②和田岬B 1-1 ひよどり台D ②ちとせD 7-0 鶴越E ③有馬8-0 蓮池 ③板宿 2-0 神陵台B ③高倉台C 2-0 多井畑C (7月20日) ①桜の宮A 3-1 成徳B ①成徳A 4-0 北五葉A ①蓮池A 3-1 板宿A ②蓮池C 1-0 名倉B (7月21日) ①八多5-0 渦森 ②神戸FC・D 3-0 和田岬B ②蓮池C 5-0 和田岬C ③有馬 5-0 丸山 ③太山寺 1-0 神陵台A ③多井畑B 5-0 渦森 ③八多2-0 ひよどり台B ③北五葉A 1-0 高倉台A (7月22日) ①神戸FC・A 4-1 東灘B ①ひよどり台A 5-1 北五葉A ①東灘A 6-1 御影 ①塩屋 2-0 成徳A ①箕谷A 6-0 成徳B ①KSS 5-0 高倉台C ①神陵台A 1-0 名倉 ③多井畑A-蓮池 ③太山寺15-0 多井畑C (7月24日) ①神戸FCB 3-1 ちとせA ①ちとせB 1-0 板宿B ①蓮池B 5-0 丸山B ②成徳C 3-1 ちとせC ②神戸FC・E 0-0 蓮池 (7月25日) ②蓮池C 0-0 高倉台D ③板宿 1-1 名倉 (7月27日) ①北五葉B 5-1 ひよどり台B ①箕谷B 5-0 板宿B ②桜宮 3-0 神戸FC・F ②箕谷C 0-0 神戸FC・B ③ひよどり台A 2-0 北五葉B ③有馬16-0 ひよどり台B (7月28日) ①鶴越B 0-0 桜宮B ①箕谷B 5-2 ちとせB ①東灘A 5-0 鶴越A ①東灘B 5-0 名倉 ②鶴越D 8-1 名倉B ②桜宮C 4-0 鶴越C ②神陵台C

◆神戸市少年サッカーリーグ前期成績◆

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
1組	箕谷A	八多	高倉台A	蓮池A	桜の宮A	渦が森A	板宿A	成徳B
2組	神戸FC・A	成徳A	ひよどり台A	東灘B	垂水SS塩屋	北五葉A	神陵台A	名倉
3組	東灘A	神戸FCB	鶴越A	丸山A	多井畑A	ちとせA	御影A	垂水SS東舞子

1組	ちとせD	神戸FC・D	ひよどり台D	和田岬B	神陵台C	鶴越E
2組	鶴越D	高倉台D	蓮池C	名倉B	神戸FC・E	和田岬C
3組	神戸FC・C	箕谷C	多井畑D	東灘B	鶴越F	
4組	成徳C	桜の宮C	ちとせC	多井畑C	鶴越C	神戸FC・F

1組	桜の宮	北五葉A	高倉台A	板宿	名倉	神陵台B
2組	箕谷A	多井畑B	ひよどり台A	高倉台B	北五葉B	渦が森
3組	有馬	八多	多井畑A	丸山	蓮池	ひよどり台B
4組	太山寺	和田岬	箕谷B	神陵台A	高倉台C	多井畑C

本紙は右記の店にもあります

関正スポーツ
東灘区住吉宮町4丁目6-13 ☎078(821)8449
国鉄住吉駅南側西へ20m

灘スポーツ
灘区倉石通5丁目1-8 ☎078(861)4671
市バス水道筋6丁目上がの100m東側

塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5 ☎078(576)0870
パンドウ化学南

MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ・トアロード店 ☎078(391)0896
神戸・新開地店 ☎078(575)7688

ワールドスポーツ
東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

オウビ
葺合区琴緒町4丁目7 ☎078(242)3667
国鉄三宮駅北側神戸経理専門学校斜め前(田上ビル1階)

スメラ
湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂 トアロード店
生田区三宮町3-2
国鉄元町駅南側東へ100m ☎078(392)0234

3-1 鶴越E ③箕谷B 5-0 高倉台C (7月29日) ①高倉台B 3-1 神陵台B ①高倉台C 3-0 和田岬A ②箕谷C 4-0 東灘C ②和田岬B 5-2 鶴越E ②高倉台D 5-0 名倉B ②鶴越D 16-0 和田岬C ③高倉台A 18-0 神陵台B ③和田岬A 2-0 箕谷B (7月31日) ②ひよどり台1-1 ちとせD ②名倉B 5-0 神戸FC・E (8月1日) ①多井畑B 1-0 ちとせB ②成徳C 5-0 神戸FC・F ②ちとせD 1-0 神陵台C ③多井畑A 2-0 丸山A ③ひよどり台A 2-1 箕谷A ③多井畑B 4-0 北五葉B (8月4日) ①蓮池B 5-0 ひよどり台C ①北須磨 5-0 ひよどり台B (8月5日) ①箕谷B 2-1 北須磨 ①鶴越B 2-1 北五葉C ③北五葉A 8-0 神陵台B ②多井畑C 1-1 鶴越C (9月1日) ②神戸FC・D 10-0 鶴越E (9月2日) ①北五葉C 2-0 高倉台C ①箕谷B 5-1 高倉台B ②高倉台D 1-1 鶴越D ②神戸FC・F 17-0 鶴越F ③北五葉B 3-1 高倉台B ③桜の宮 11-0 神陵台B

サマーリーグ

夏休みにレベルアップをという少年サマーリーグ(主催:神戸市サッカー協会)は8月6日から桜の宮小、ひよどり台小のグラウンドで行なわれた。参加チームは男子A(小6)に11チーム、男子B(小5)に6チーム、女子A(小6)に6チーム、女子B(小5)に5チームの計28チームで約300人が暑さに負けずボールを蹴った。いずれの部も接戦だったが男子Aは神戸FC・A、Bは箕谷B、女子Aは八多A、Bは多井畑Bが優勝した。運営、試合内容ともに昨年より一段の進歩でねらいは充分はたされた。参加チームの後期リーグでの活躍が楽しみだ。

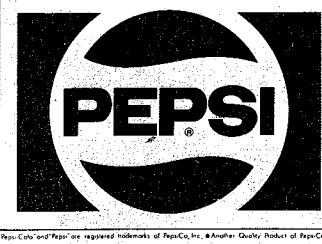
個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12

加藤 正信 ☎078 (861) 3100

なお、数人分をまとめて申し込まれる場合は、割引がありますのでご連絡ください。



神戸のサッカー

1979 11月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市葺合区八幡通2-5 磯上公園
〒651 ☎ (078)232-0753
発行人および編集人 加藤 正信
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎ (078)861-3100

毎月1回10日発行 購読料1部30円

神戸FC・A, 神戸FC・C, 有馬小が制覇

—第1回神戸兵庫ライオンズ杯争奪少年サッカー大会終る—

▼南村代表からトロフィーをうけるFC・C



息づまるPK合戦▼



第一回神戸兵庫ライオンズ杯争奪少年サッカー大会は9月2日から御崎少年サッカー場を中心に行われ、10月10日に3部(女子)10月14日に1部(男子小6以下)、2部(男子小4以下)の決勝戦を行った。

1部、2部はともに神戸FC・AとC、3部は有馬小が優勝し、11月4日から明石で行われる県大会出場権を得た。また女子は2チーム出場できるため準優勝の八多も出場の。優勝、準優勝チームには神戸兵庫ライオンズクラブ杯がわたされたが10月14日の1部決勝戦は神戸FC・Aと箕谷Aが互いに譲らず延長、そしてPK戦にもつれこむ白熱の戦いに少年サッカー場に初めて訪れたライオンズクラブ関係者も手に汗の観戦だった。

試合後ただちに表彰式を行った。決勝戦の余韻まださめやらぬ中、ライオンズクラブの南村代表からカップが授与され、多くの観戦父兄から大きな拍手がわいた。顔よりひとまわり大きくブッシリ重い立派なカップを2つも受けて大喜びの神戸FCボーイズに対し1・2部ともに準優勝カップの箕谷のくやしそうな顔、また雪辱を誓っていた光景が印象的だった。多くの少年、少女達の汗と歓声を吸いこんだ少年サッカー場を秋の夕日が照りつける中こうして関係者の力強い支援によって大会は無事終了した。

各部の戦いぶりを振り返ってみよう。

▼1部(小6男子)
決勝 10月14日(日)
神戸FC・A 0 (0-0) 0 箕谷A
延長 0 (0-0) 0
PK 6 5

三位決定戦 10月10日(水・祝)

成徳A 1 (1-0) 0 八多
夏休み過ぎて実力が接近し戦国もようの中、春の全日本大会予選で優勝した東灘Aが成徳Aに準々決勝で敗れる波乱がおきた。しかし、決勝戦は神戸FC・A対箕谷Aというシードチーム同士の対戦となった。両チームともドリブルとショートパスを得意とする同型のタイプ、神戸FC有利の予想どおり立ち上がりからボールを支配し攻めこんだ。しかし、緊張感のためかフィニッシュが甘く、点に結びつかない、ときおり見せる箕谷の速攻は迫力があり、一進一退のまま優勝戦にふさわしい内容となった。後半もスリリングな展開が続き一瞬もグラウンドから目がはなせない。両チーム無得点のまよいよい過酷なPK戦となった。双方五人終って4対4、ついに七人目で決着がついたが両チーム優勝にふさわしい歴史にのこる好試合だった。

三位決定戦は個人技にまさる成徳が八多の突進をよく押え1-0で勝った。東灘をも下した成徳の個人技は光ったし、準決勝で箕谷AにおしくもPK戦で敗れた八多の活躍は大会を盛りあげた。創部一年目でよく鍛えあげた伊窪先生(八多)の手腕は高く評価される。ほかに東灘A、丸山Aは高いチーム力をもっているし、丸山AにPK戦で敗れた高倉台A、蓮池Aもよいチームだった。

▼2部(小4男子)
決勝 10月14日(日)
神戸FC・C 3 (1-0) 0 箕谷C
三位決定戦 10月10日(水・祝)
高倉台D 1 (0-0) 0 成徳C

2部のベスト4のチーム力は接近している。わずかに神戸FC・Cの試合なれ、ストライカーの得点力がまさったと言える。チーム全員の個人技、走力から見れば箕谷Cの力が一段上だった。高倉台も多くの団員の中から選ばれているだけによく充実していた。成徳は伝統の技をよくひきつぎこれに試合運びを覚えると充分優勝の実力はある。ほかにちとせ、鶴越も将来性ある魅力的なチームだ。

全体として正確な個人技を身につけながら、はつらつと伸び伸びとプレーする習慣をつけてほしい。

▼3部(女子)

決勝 10月10日(水・祝)

有馬 2-0 八多

三位決定戦 10月11日(木)

北五葉 1-0 桜の宮

北区の4チームが上位へ進出した。北区には他にも箕谷、ひよどり台もレベルが高くこの傾向は当分続きそうだ。なかでも有馬の実力は攻撃、守備に群を抜き得点力ある魅力的チーム。歴代の女子チームの中でも最強の部に入る。その有馬の攻撃を2点にくい止めよく反撃した八多の頑張りは立派だった。また男子を含め5チームを参加させた北五葉は3位になり唯一のトロフィーを手に喜びもひとしおだった。桜の宮は5年生が多く来年が楽しみなチームだ。

